

県道水上片品線（戸倉4工区）スノーシェッド整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

スノーシェッドをつくります

地元の声

・残雪期の雪崩による道路への被害を防いでほしい。(道路利用者)



事業の概要

- 事業箇所: 片品村戸倉
- 事業内容: スノーシェッド整備 延長72m
- 事業期間: 令和元年度～
- 現在の交通量: 384台/日(自動車) (R3年度)

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)

事業前

◆春の雪解けにより、斜面の残雪が道路上に崩れ落ち、道路を寸断するおそれがあります。



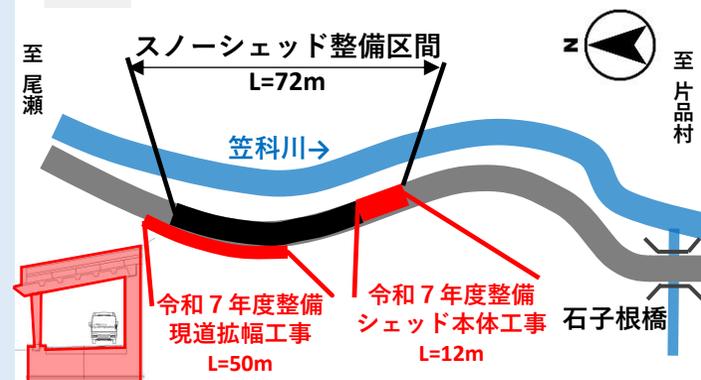
事業前の状況

事業後

◆スノーシェッドの整備により、残雪が道路に崩れ落ちるのを防ぎ、安全な通行を確保します。



事業後のイメージ



今、何をしているか

令和7年度は、前年度に引き続き整備のための道路拡幅及びスノーシェッド本体の工事を実施します。



成果を示す項目	実施前	実施後(目標)
雪崩のおそれによる夜間通行止め	11日/10年	0日/年

事業のすすみ具合

事業開始



事業完了